

千西一週

号外

発行2017年10月25日
上田西高校新聞委員会
編集局長 下形亮人



サッカー部

選手権

4強部

宮下2発!!

上田西高校サッカー部は、10月22日(日)、松本市の松本平広域公園サッカー場で行われた第96回全国高校サッカー選手権長野県大会の準々決勝で都市大塩尻と対戦。MF宮下廉選手の2得点の活躍もあり、2対1で見事に勝利しベスト4入りを果たした。ここまで順調に勝ち進んでいくチームに更なる期待が高まる。

都市大塩尻の選手と競り合う宮下廉選手（写真右）セットプレーからの2得点でチームを勝利に導いた（撮影＝坂元愛梨）

悪天候にも動じず

当日は台風21号接近に伴う悪天候によりピッチ上には水たまりが多く見られるコンディションであったが、白尾監督は「ある意味グラウンド状況は西高にとって最高」と強気の姿勢を見せた。両チームはともに譲

らず一進一退の攻防が続いたが、試合は前半20分に動く。上田西高校主将の大久保龍成選手が自陣PA内で相手選手を倒してしまい痛恨のPKを献上。先制点を都市大塩尻高校に許してしまう。

西高の反撃は前半37分。CKのチャンスを得ると宮下廉選手が直接ゴールネットを揺らした。エンドが変わった後半。白尾監督は「ハーフタ

上田西高校スターティングメンバー



※選手交代 上原→田中悟(18) 田嶋→藤田英輝(16)

大場→新田太一(9)

※括弧内は背番号

（宮尾塚東・坂元愛梨・小松鈴音・下谷梓）

準決勝は10月28日(土)13時から松本市アルウィンにて行われる。

準決勝の相手は松本第一高校。準々決勝では松本県ヶ丘高校と延長戦までもつれる激闘を演じ、PK戦の末これを制した。粘り強いチームであるが、西高持ち前の攻撃力を発揮できれば決勝進出は間違いないだろう。

チーム一丸で優勝狙う

今回の勝利の立役者は2得点を決めた宮下廉選手だ。前半37分の1点目はCKが直接ゴールラインを割った。「狙った訳ではない」と本人は謙遜していたが、

ボールコントロールは見事であった。2点目のFKは「浮かして蹴ると壁に当たるので、壁の下を通すつもりで蹴った」という。FKを蹴ることは事前に決まっ

ていたそうで、見事に監督の起用に応えた。

主将の大久保龍成選手は「チーム一丸となったから悪いコンディションのなかでも勝てたと思う。ここまで来たら全固を目指す。チーム一丸となって次も頑張りたい」と熱く次の試合に向けて語ってくれた。